

日本ブルーノ・ワルター協会 一九七八年 前期広報

◆ 今期配布研究用録音資料は左記の通りです。

■ BWS 一〇二八―九 ウェルディ 歌劇「仮面舞踏会」全曲

ピアース、トルボレイ、ミラノフ他、ワルター指揮

■ BWS 一〇三〇 ワルター現代音楽を振る (NYPO)

(1) スミス スター・スパングルド・パナー

(2) ヒンデミット シンフォニア・セラーナ

(3) ブロッフ エヴォケーションズ (招魂) 組曲

(4) ヴォーン・ウィリアムズ トマス・タリス・ファンタジア

「仮面舞踏会」は、戦時中にアセテート盤に録音されたものである為、それ特有のノイズがあり、また相当の補正はしてありますが、耳障りな箇所も無きにしも非ずです。それが、此の演奏の市販レコードが未だに出現しない大きな理由だと思われまふ。それだけに、此の資料の存在価値は高く評価されて然るべきでしょう。ワルターは、ヴェルディの作品を真摯に愛して居ました。其の事をコジマ・ワグナーに明した為に、ヴェルディを嫌って居た彼女の逆鱗に触れた事が、パイロイト音楽祭にワルターが一度も出演しなかつた理由である事は、会員諸兄既に御存じの事でしょう。日本コロムビアを始め、メーカーがなかなか上梓して呉れないワルターの「仮面舞踏会」や「二十世紀の音楽」を、会員諸兄に聴いて戴く事は、協会として長年の夢であり、此の度、それが実現する事は喜ばしい事です。尚、発送は六月下旬に開始の予定です。

また、七月号には、ハンス・プフィツナー (II) 菅一を掲載予定です。

御希望の方は、一冊に就き、定価四百六十円、送料三十七円を、〒一〇七 東京都港区赤坂4の16の8 音楽出版社 へ御送金下さい。振替東京九一八三二九二番を御利用なさるのが便利です。今後も、クライバー、レオ・ブレヒ、その他独逸系指揮者に関する記事を随時掲載の予定です。

◆ NHKでは、種々傑作映画をリヴァイヴァルして呉れています

が、ファンのリクエストを受けています。音楽映画も採り上げてもらいたいの、会員諸兄からのNHKへの御投書を期待しています。参考の為に、左にその数本を例として掲げておきます。

① 「カーネギー・ホール」。ワルター、ロジンスキー、ストコフスキー
ルービンシュタイン、ハイフェッツ、ボン他。

② 「一九三七年の放送」。ストコフスキー。

③ 「フルトヴェングラーと巨匠達」。ワルター (モーツアルトの第四十番交響曲の第四楽章全曲)。

④ 「ファンタジア」。ストコフスキー。

⑤ 「楽聖ベートーヴェン」。フィリップ・ゴベール。
宛先は、〒一五〇 東京都渋谷区神南 NHK

「思い出の名画劇場」係。

◆ 米国ワルター協会では、ワルター/マイラ・ヘス/NYPOの、ブライムス P協奏曲第二番を刊行しました。日本コロムビアで発売しない場合、現物輸入を考えていますが、如何でしょうか？御希望の方は、葉書で其の旨を御一報下さい。(定価不明)。

◆ 今期会費 (八千円) は、既に多くの会員諸兄が納入して下さいましたが、大多数の方々が未納入です。何卒宜敷、御高配の程をお願い申し上げます。今迄、「牧歌的」運営を続けて来ておりますが、オーディオ関係の出費、音源の収集と整理、関係先の土曜休日に依る連絡困難等々、費用の増加や時間的ロスの増加は、テキパキとした運営をなかなか許して呉れません。然し、私達の協会でなければ出来ない事業は山程ある事を、会員諸兄よく御承知の事と思ひます。今迄以上に円滑な運営を期する為に、今後も、絶大なる御協力をお願い申し上げます。

◆ 日本コロムビアは、左記のレコードを発売しました。

OZ七五四六 ワルター/ホロウィッツ・ライヴ録音

A チャイコフスキー P協奏曲変ロ短調 NYPO

B ブライムス P協奏曲第一番ニ短調

アムステルダム・コンツェルトヘボ

◆ BWS 一〇二七のワグナー「トリスタンとイゾルデ」に、僅かながら欠落がありますが、是は源テープに存するもので、決して針飛びではありません。

◆ 雑誌「LP手帖」に、今迄ワルターのみならず、メンゲルベルク、シュリーヒト、クレンペラーに関する対談等を掲載して参りましたが、比較的最近のものとしては左記のものがあります。

今年四月号 マックス・フィードラーとプフィツナー (菅一)

同五月号 クナッパツプッシュ 宇野功芳/川上剛太郎氏対談

◆ 実費斡旋のお知らせ。

① テイボー。モーツアルト V協奏曲 第四、第五番。

② クナッパツプッシュ ブライムス 第三交響曲。(BPO一九四三)

③ クナ 同 第四交響曲 (ケルン放送局O、一九五七)

④ クナ ハイドン 「驚愕」交響曲他 (SP)

⑤ クナ 同 「軍隊」交響曲他 (SP)

テイボーは一枚三千円。クナは一枚二千六百円。梱包料は百五十円。送料は三枚迄、第一地帯三百五十円。第二地帯四百五十円。第三地帯五百五十円。四枚以上は、三枚迄毎に七十円御加算を。

◆ 次期配布資料は、左記を内定しております。

BWS 四A 序曲「蝙蝠」「ジプシー男爵」。「維納の森の物語」

ワルター指揮VPO。BWS 一〇〇一と同演奏。

B 「南国の薔薇」(BPO、一九三〇)。「ジプシー

男爵」「維納の森の物語」(交響楽団、一九二九)

BWS 一〇三一 ブライムス 第二交響曲ニ長調、R・シュトラ

ウス「ドン・ファン」ワルター指揮ORTF

右の二枚は、ほど決定ですが、三枚目は次の二枚の内何れかです。

BWS 一〇三二 シューマン 交響曲第四番ニ短調

A ワルター指揮モーツアルト記念祭管弦楽団 (一九二八)

B ワルター指揮 ロンドン交響楽団 (一九三九)

BWS 一〇三三 ブライムス P協奏曲第一番 フィルタネギーカーゾン

メンデルスゾーン フィンガルの洞窟序曲

ワルター指揮 NYPO

◎ 一九七八年後期会費納入受付開始は、九月一日と致します。

日本ブルーノ・ワルター協会 一九七八年 後期広報

●今期配布研究用録音資料は、左記の通りです。

- BWS 四 ヨハン・シュトラウス作品集。指揮 ワルター
- A 序曲「蝙蝠」「ジプシー男爵」。円舞曲「維納の森の物語」
ウィーン・フィル(BWS一〇〇一Bと同演奏)(一九四七)
- B 円舞曲「南国の薔薇」(BPO、一九三〇)。「ジプシー男爵」序曲、円舞曲「維納の森の物語」(交響楽団、一九二九)
- BWS一〇三一 ブラームス 交響曲第二番ニ長調
R・シュトラウス「ドン・ファン」 ワルター指揮 ORTF
- BWS一〇三二 シューマン 交響曲第四番ニ短調
A ワルター指揮パリ・モツァルト記念祭管弦楽団(一九二八)
B ワルター指揮ロンドン交響楽団(一九三九・四・二六)

今迄にリクエストの多かった「南国の薔薇」を、其の前年に演奏された二曲と組合せて聴ける様になりました。戦前のベルリン・フィルとワルターのコンビを、遂に復刻出来た事は嬉しい事です。「交響楽団」は、ロンドンで録音の為に臨時に編成されたオケですが、実体はロイアル・フィルが主力と推定されます。従って、単なる寄せ集めものではありません。

協会配布の録音資料の中には、偶然ですが、今迄ブラームスの交響曲は、一曲も含まれていませんでした。ワルターと肌の合う点では、或る意味では、ブラームスが第一人者ですから、ORTFとの新鮮なコンビに依る「第二」に御期待下さい。此の二曲は、前々回

盤のみ。「第四」だけが、幸いにして二種の録音に恵まれている訳です。

以上の配布は、一月下旬頃の予定です。今期の会費は、八千円。今期会費納入切日は、一月二十日と致します。

○アルティスコ(キャニオン・レコード)のSP復刻盤(アートのフオン⑤)では、次のレコードを来月二十一日に発売します。

- YD三〇一五 シューベルト 第九交響曲 ハ長調
ワルター指揮ロンドン交響楽団(一九三八)
- YD三〇二二 ワルター/モツァルト名演集
交響曲第四十番ト短調 ベルリン国立管弦楽団(一九二九)

ファイガロの結婚序曲 プリティッシュ(SO(一九三二))他
○雑誌「LP手帖」には、殆んど毎号協会関係者が執筆、又は対談を行なっております。

九月号 ワインガルトナー・ディスコグラフィ 菅 一
十一月号 カール・ムックとアーベントロート 菅 一
十二月号 ストコフスキー・ディスコグラフィ 川上剛太郎氏
今後、R・シュトラウスのディスコグラフィ、ストコフスキーのレコード(連載)、晩年のフランツ・シャルク、若き日のエーリッヒ・クライバー、レオ・プレツヒ等々、随時掲載予定です。

購読希望の方は、一冊に就き、定価四百八十円、送料三十七円を、〒一〇七「東京都港区赤坂4の16の8 音楽出版社」へ御送金下さい。振替東京九一八三二九二番を御利用なさるのが便利です。

半年分購読料は二千八百八十円、一年分購読料は五千七百六十円。

○実費郵送のお知らせ。

①ジネット・ヌヴー、ベートヴェン V協奏曲 ロスバウト指揮

配布のブラーク交響曲と同一コンサート録音なので、其の日のプログラムが全部揃った事になります。

待望のシューマンの「第四」の復刻が完成しました。而も、新旧両版を一枚に収録した、正に協会ならではの研究資料です。SPレコードとしては、両版共、市場では殆んど見かけないもので、多くの会員諸兄の御希望が山積していたものです。A面のダビングでは、英コロムビアのサンプル盤、オーストラリア・コロムビア、日本コロムビア(本盤)の三組を使用し、各面共最高の状態のものを選ぶ事が出来ました。又、B面では、英HMV及び米RCAの状態の良いものを、ダビングに使用しました。オリジナル・サウンド方式と両々相俟って、素晴らしい出来が期待されます。A面の演奏は、覆面のオケと云う訳ですが、一九二八年五月に、ワルターがパリに於いて、十五夜に亘ってモツァルトの歌劇を演奏し、其の時のオケはパリ音楽院管弦楽団だったと言う記録が残っていますので、モツァルト記念祭管弦楽団とは、パリ音楽院管弦楽団だと推定されます。B面は、それから十一年後の演奏ですが、ワルターの成長、円熟が判然としている名演です。之は、ワルターの戦前に於ける最後のヨーロッパ録音です。我が国では、終戦直前に一度発売された事がありましたが、正規の母型及びスタンパーに依って製造されたものではなく、シェラック盤からのダビングに依ったもので、非常に音の貧しいものでした。

ワルターが、もう一、二年長生きして呉れたら、シューマンの交響曲全集の録音が完成していた筈ですが、それが夢に終わった事は残念の極みです。遺されているのは、「第一」は米國ワルター協会盤のみ、「第二」は現在のところ未発掘、「第三」はCBS・ソニー

②ジャック・ティボーの芸術

A ミシェル・オークレール、ハイドン V協奏曲。

ボヴィー(ソプラノ) 歌曲「イル・パチオ」他。

(共に、ティボー指揮管弦楽団)

B ジャック・ティボー、バロック小曲集

ヴェラチーニ、ヴィタリ、エックレス他(SPより)

③クナッパースブッシュ ブラームス 「第三」交響曲へ長調

④ 同 「第四」交響曲ニ短調

①②は夫々一枚三千円。③④は夫々一枚二千六百円。梱包料は、百五十円。送料は、三枚迄、第一地帯三百五十円、第二地帯四百五十円、第三地帯五百五十円。四枚以上は、三枚宛毎に七十円御加算下さい。尚、斡旋レコードの製造には、協会は関係して居りませんので、数量にはおのづから限定があります。早目にお申込下さい。

○次期配布資料は、左記を内定しております。

- BWS 三 ブラームス 「ドイツ・レクイエム」
ワルター指揮、ウィーン・フィル他
- BWS一〇三三 ブラームス P協奏曲第一番、カーゾン。
メンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」序曲
ワルター指揮 NYPO
- BWS一〇三四 ワーグナー作品集

「リエントイ」序曲、「さまよえるオランダ人」序曲、
「ローエングリン」第三幕への前奏曲、「タンホイザー」
ヴェヌスベルクの音楽。
ワルター指揮 ロイアル・フィル(一九二六)

○一九七九年前期分会費は八千円。受付開始日は、二月十日。